

令和4年度

学生募集要項

食物栄養学科
幼児保育学科
専攻科福祉専攻

青森中央短期大学
Aomori Chuo Junior College

【目次】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）2ページ
【食物栄養・幼児保育学科】	
入学者選抜概要 4・5ページ
総合型選抜入学試験6ページ
学校推薦型（指定校・公募制）選抜入学試験7ページ
一般選抜入学試験8ページ
大学入学共通テスト利用入学試験9ページ
特別選抜入学試験10・11ページ
【専攻科福祉専攻】	
入学者選抜概要 14・15ページ
【学科共通ページ】	
出願書類・出願方法・検定料 18～20ページ
その他試験に関する事項21ページ
入学手続・学費・入学金減免22ページ
奨学金・教育ローン 23ページ
単位認定・学生会館（学生寮） 24ページ
個人情報の取り扱いについて25・26ページ

青森中央短期大学では、入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）に基づいて、「学力の3要素*」を多面的・総合的に評価できる入学試験制度を導入しております。

以下に掲げる内容は、入学試験区分を問わず、本学への入学を希望する全ての方に共通して求められます。出願前に必ず目を通し、アドミSSION・ポリシーについての理解を深めておくようにしてください。

*「学力の3要素」①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

青森中央短期大学は「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」という建学の精神に基づき、価値観の多様性を理解する「豊かな人間性」と自立して生きていくために必要な「実学」を身につけることを教育理念とします。

その実現のために、全学科共通の受入方針として、以下の4つを掲げます。

1. 自分の夢を実現するために、努力を惜しまない人
2. 新しいことにチャレンジすることで、自分の可能性を広げようとする人
3. さまざまな人、社会、生活、文化、自然に旺盛な好奇心をもって関わろうとする人
4. 高校までの学習を丁寧に積み重ね、更なる学びへの意欲や土台を持っている人

また、学科ごとの具体的なアドミSSION・ポリシーについては、以下のとおりです。

なお、試験区分ごとの「入学者選抜方法の基本方針」については、各試験区分のページをご覧ください。

<食物栄養学科>

1. 栄養学および関連領域の知識や技能を身につけ、社会の発展に貢献したい人
2. 高等学校までの学習を活かし、物事の中から問題の本質を見極め、解決方法を考えることができる人
3. 多様性を尊重し、互いの個性を生かして協働することができる人

<幼児保育学科>

1. 保育者になるために一所懸命学び、子どもたちへ愛情を注ぎ教育・保育しようとする人
2. 高校までの学びを確実にし、今後は自ら学び、何事にも向上心をもって行動することのできる人
3. 自分の意志で社会やその人々と交流し、教育・保育の分野で貢献することのできる人

<専攻科福祉専攻>

1. 介護福祉士並びに保育士を併せ持つ「対人支援のプロフェッショナル」を目指し、常に向上心を持ち、生涯にわたり自己研鑽に取り組む意志のある人
2. 福祉や介護に関する諸制度や現状について学び、地域や社会のニーズ・課題の解決に挑戦できる人
3. 自らの価値観を持ちつつ、他者の考えや心情を理解することに努め、積極的にコミュニケーションを取ろうとする人

食物栄養学科
幼児保育学科

Ⅰ. 入学者選抜概要 《食物栄養学科・幼児保育学科》

選抜区分		総合型選抜入学試験	学校推薦型選抜入学試験		一般選抜入学試験	
学科/定員		—	第1期 指定校・公募制	第2期 指定校・公募制	第1期	第2期
食物 栄養	60名	18名	27名		10名	
幼児 保育	100名	40名	45名		10名	
エントリー		—	—		—	
出願期間		令和 3年 9月 1日 (水) ～9月24日 (金)	令和 3年 11月 1日 (月) ～11月12日 (金)	令和 3年 11月24日 (水) ～12月11日 (土)	令和 4年 1月11日 (火) ～1月26日 (水)	令和 4年 2月 7日 (月) ～2月24日 (木)
スクーリング		令和 3年 10月 2日 (土)	—		—	
試験日		令和 3年 10月23日 (土)	令和 3年 11月20日 (土)	令和 3年 12月18日 (土)	令和 4年 2月 5日 (土)	令和 4年 3月 5日 (土)
合格発表日		令和 3年 11月 1日 (月)	令和 3年 12月 1日 (水)	令和 3年 12月25日 (土)	令和 4年 2月15日 (火)	令和 4年 3月12日 (土)
入学手続期限		令和 3年 11月15日 (月)	令和 3年 12月14日 (火)	令和 4年 1月18日 (火)	令和 4年 3月 1日 (火)	令和 4年 3月22日 (火)
試験会場		本学	本学	本学	本学 八戸・秋田 (*注1)	本学
出願条件		<p>下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4) (5) に該当する者。</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業及び令和4年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を令和3年3月に修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p> <p>(4)【食物栄養学科】「ミニ講義」の中から必須分野含む5つ以上の講義をオンライン受講し、期限までに受講確認を提出した者。</p> <p>【幼児保育学科】 ・「体験授業」をオンライン受講し、期限までに受講確認を提出した者。</p> <p>(5)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p>	<p>下記の各号すべてに該当する者。</p> <p>【指定校推薦】</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業及び令和4年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2)入学後の学習意欲と目的意識を明確に持っている者。</p> <p>(3)学業・人物ともに優れ、出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。</p> <p>(4)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p> <p>(5)出身学校の全体の学習成績の状況が、食物栄養学科、幼児保育学科ともに3.5以上の者。</p> <p>【公募制推薦】</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業及び令和4年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2)出身学校長が、本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。</p> <p>(3)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p> <p>(4)出身学校の全体の学習成績の状況が、食物栄養学科、幼児保育学科ともに3.2以上の者。</p>	<p>下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p>		

*注1) 本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合があります

【Web 出願登録】 出願締切日の正午まで 【必要書類の郵送】 出願締切日当日の消印有効

大学入学共通テスト利用入学試験			特別選抜入学試験			
第1期	第2期	第3期	帰国子女	社会人第1期	社会人第2期	未来の種
5名			若干名			
5名			若干名			
—			令和 3年 10月 5日 (火) ～10月22日 (金)	令和 3年 9月 1日 (水) ～9月24日 (金)	令和 4年 1月11日 (火) ～2月15日 (火)	—
—			出願までの間に個別面談を（複数回）実施			
令和 4年 1月11日 (火) ～2月 2日 (水)	令和 4年 2月 7日 (月) ～3月 3日 (木)	令和 4年 3月7日 (月) ～3月18日 (金)	令和 3年 11月 1日 (月) ～11月12日 (金)	令和 3年 9月27日 (月) ～10月13日 (水)	令和 4年 2月28日 (月) ～3月 9日 (水)	令和4年 2月28日 (月) ～3月 9日 (水)
—			—			
個別試験は課さない			令和 3年 11月20日 (土)	令和 3年 10月23日 (土)	出願受付後 3週間以内	出願受付後 3週間以内
令和 4年 2月15日 (火)	令和 4年 3月12日 (土)	令和 4年 3月26日 (土)	令和 3年 12月 1日 (水)	令和 3年 11月 1日 (月)	試験実施後 2週間以内	試験実施後 2週間以内
令和 4年 3月 1日 (火)	令和 4年 3月22日 (火)	令和 4年 3月31日 (木)	令和 3年 12月14日 (火)	令和 3年 11月15日 (月)	合格発表後 1週間以内	合格発表後 1週間以内
—	—	—	本学	本学	本学	本学
<p>下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p> <p>(4)令和3年1月又は令和4年1月に実施される大学入学共通テストにおいて、本学の指定する教科、科目を受験している者。</p>			<p>【帰国子女】 下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。</p> <p>(1)外国の教育課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者、又は令和4年3月31日までに修了見込みの者。但し、12年の課程のうち、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。</p> <p>(2)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。</p> <p>(3)文部科学大臣の指定した者。</p> <p>【社会人】 下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)～(6)に該当する者。</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者。</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者。</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。</p> <p>(4)社会人（家庭人を含む）としての経験を2年以上経過した者。</p> <p>(5)エントリーシート提出後に実施される本学スタッフとの面談により、出願資格を与えられた者。</p> <p>(6)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p> <p>【未来の種】 下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。</p> <p>(1)高等学校又は中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。</p> <p>(2)通常の課程による12年の学校教育を令和2年3月以降に修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。</p> <p>(3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p> <p>(4)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p>			

※特別選抜（留学生）については、別途、「留学生募集要項」を確認すること

II. 総合型選抜入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

ミニ講義または体験授業に関連したレポート作成と個別面接に基づき、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、さらには将来専門職として活躍するための計画性や意志などを総合的に判断します。

レポートでは、ミニ講義または体験授業で実施したテーマを題材に、文章表現力や論理的思考力などを評価します。個別面接では、これまでの経験などに基づく将来に対する決意や、本学で学ぶことの目的などを評価します。調査書では、記載された内容（学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動、資格や検定試験など）を評価の対象とし、点数化します（「備考」については、特に記載を求めません）。

2. 受験の流れ ※「ミニ講義」「体験授業」受講に関する詳細は、大学 HP を確認すること

【食物栄養学科】

(1) ミニ講義受講

①本学 HP 上で公開の講義から 5 つ以上受講する。その際、出願条件となる講義数が分野ごとに定められているので、HP をよく確認した上で選択し、受講すること（1 講義の授業時間は 5～7 分程度）。

②受講確認のため、受講した講義毎に、要約、感想、興味を持った点等について 300 字以内にまとめた上で、指定フォームから 9 月 21 日（火）までに提出（送信）する。

(2) 出願 出願期間：令和 3 年 9 月 1 日（水）～9 月 24 日（金）

(3) スクーリング参加／レポート作成・提出 令和 3 年 10 月 2 日（土）実施予定
受講した講義の内容を基に、レポートを 2 件作成し、スクーリング終了時に提出する。

(4) 入学試験 令和 3 年 10 月 23 日（土）

【幼児保育学科】

(1) 体験授業受講

①本学 HP 上で公開の授業を受講する。

②受講確認のため、受講した授業の要約を 300 字程度にまとめて、指定フォームから 9 月 21 日（火）までに提出（送信）する。

(2) 出願 出願期間：令和 3 年 9 月 1 日（水）～9 月 24 日（金）

(3) スクーリング参加／レポート作成・提出 令和 3 年 10 月 2 日（土）実施予定
受講した体験授業の内容について、レポートを作成し、スクーリング終了時に提出する。

(4) 入学試験 令和 3 年 10 月 23 日（土）

3. 選抜方法 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、スクーリング実施方法を変更する場合がある

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	個別面接100点、調査書40点、レポート60点、合計200点満点。 【レポート】令和 3年10月 2日に実施するスクーリングに出席し、ミニ講義・体験授業の内容を基に作成し、提出する。 【個別面接】面接試験には下記の内容が含まれる ・食物栄養学科：レポートに関する[まとめ発表] ※2件のレポートのうち1つを選んで発表 ・幼児保育学科：[体験授業での学びについての質疑] と [絵本の読み聞かせ実技]

4. 入試日程

※受験者数により、試験時間を変更する場合がある

学科名	試験日	実施項目	日程
食物栄養 幼児保育	令和 3 年 10 月 23 日（土）	受付・受験者入室	8：45～ 9：15
		諸注意連絡	9：15～ 9：30
		面接	9：30～

Ⅲ. 学校推薦型（指定校・公募制）選抜入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

学校長から提出される推薦書と調査書、本学で実施される小論文と面接に基づき、専門への適性を総合的に判断します。調査書では、記載された内容（学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動、資格や検定試験など）について評価の対象とし、点数化します（「備考」については、特に記載を求めません）。

小論文では、それぞれの学科の学習内容に関連した文章の読解及び要約を含んだ出題とし、読解力、論理的思考力、表現力、文章構成力などを評価します。

面接では、提出された調査書を参考資料として活用し、特に「総合的な学習の時間の内容・評価」に記載された課題研究等についての質疑を行い、積極性や論理性、社会性、コミュニケーション力などを評価します。

2. 推薦基準・選抜方法

〔A〕 指定校（第1期・第2期）

学科名	推薦基準	選抜方法
食物栄養 幼児保育	全体の学習成績の状況 3.5以上	小論文60点、個別面接80点、調査書60点、合計200点満点。

〔B〕 公募制（第1期・第2期）

学科名	推薦基準	選抜方法
食物栄養 幼児保育	全体の学習成績の状況 3.2以上	小論文100点、個別面接60点、調査書40点、合計200点満点。

3. 入試日程 〔A〕 〔B〕 共通

学科名	選抜区分	試験日	実施項目	日程
食物栄養 幼児保育	指定校・公募制 第1期	令和3年 11月20日（土）	受付・受験者入室	8:30～9:00
			諸注意連絡	9:00～9:15
	指定校・公募制 第2期	令和3年 12月18日（土）	小論文	9:15～10:45
			面接	11:00～

※第1期・第2期とも、受験者数により、試験時間を変更する場合がある

IV. 一般選抜入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

個別学力試験に基づき、基礎学力を判断します。特に、言語能力、論理的思考力を重視し、国語、小論文、英語、数学等の学力で選抜します。

食物栄養学科では専門に関連する基礎学力を評価するため、生物、化学等の学力でも選抜します。

各科目とも、「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題内容とします。

また、小論文は、それぞれの学科の学習内容に関連した文章の読解および要約を含んだ出題とします。

面接では、提出された調査書を参考資料として活用し、特に「総合的な学習の時間の内容・評価」に記載された課題研究等についての質疑を行い、積極性や論理性、社会性、コミュニケーション力などを評価します。

調査書では、記載された内容（学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動、資格や検定試験など）について評価の対象とし、点数化します（「備考」については、特に記載を求めません）。

2. 選抜方法

学科名	選抜区分	選抜方法・選択科目
食物栄養	第1期	『国語（近代以降の文章）』、「小論文」、『英語』、『数学Ⅰ・数学A』、「生物基礎」、「化学基礎」から2科目選択、各100点、個別面接60点、調査書30点、合計290点満点。
	第2期	
幼児保育	第1期	『国語（近代以降の文章）』、「小論文」、『英語』、『数学Ⅰ・数学A』から2科目選択、各100点、個別面接60点、調査書30点、合計290点満点。
	第2期	

3. 入試日程・試験会場

学科名	選抜区分	試験日	実施項目	日程		試験会場	
食物栄養 幼児保育	第1期	令和4年 2月5日 (土)	選択科目	小論文選択なし	小論文選択	本学 八戸・秋田*	
			受付・受験者入室	8:30～9:10			
			諸注意連絡	9:10～9:30			
			筆記試験①	9:30～10:30			
			中間時間	10:30～10:45 ※途中退席不可			
			筆記試験②	10:45～11:45	10:45～12:15		
			面接	12:10～	12:40～		
	*本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合があります						
	第2期	令和4年 3月5日 (土)	選択科目	小論文選択なし	小論文選択	本学	
			受付・受験者入室	8:30～9:10			
諸注意連絡			9:10～9:30				
筆記試験①			9:30～10:30				
中間時間			10:30～10:45 ※途中退席不可				
筆記試験②			10:45～11:45	10:45～12:15			
面接			12:10～	12:40～			

※第1期・第2期とも、受験者数や試験会場等により、試験時間を変更する場合があります

V. 大学入学共通テスト利用入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

大学入学共通テストに基づき、基礎学力を判断します。特に、言語能力、論理的思考力、国際的な視野を重視し、国語、英語の学力で選抜します。

食物栄養学科では専門に関連する基礎学力を評価するため、数学、生物、化学等の学力でも選抜します。

また、調査書では、記載された内容（学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動、資格や検定試験など）について評価の対象とし、点数化します（「備考」については、特に記載を求めません）。

2. 選抜方法

大学入学共通テスト2科目。100点の科目は200点に、50点の科目は100点に換算し、計400点、調査書40点、合計440点満点。

学科名	選抜区分	選択科目
食物栄養	第1期	【選択1】『国語（近代以降の文章）』、『英語（リスニングを含む）』から高得点の1科目。各200点。 【選択2】「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「化学」、「生物」のうち1科目または「化学基礎」及び「生物基礎」の2科目から高得点のものを採用する。各200点。
	第2期	
	第3期	
幼児保育	第1期	『国語（近代以降の文章）』、『英語（リスニングを含む）』の2科目。各200点。
	第2期	
	第3期	

※前年度成績利用について

令和4年度又は令和3年度大学入学共通テストの成績を利用することができる。
ただし、出願に利用できる成績はどちらか一方とし、単年度の得点合計により判定する。

3. 入試日程

個別学力試験は課さない

VII. 特別選抜入学試験

〔A〕 帰国子女

1. 入学者選抜方法の基本方針

自己経歴書等の提出書類に基づき、海外における学習活動、課外活動などを評価します。志望理由書では、本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）の理解度、入学後の学習意欲や目的意識などを評価します。

小論文では、基礎学力、論理的思考力、課題解決能力などを評価します。

個別面接では、海外生活で培われた積極性や社会性、コミュニケーション力などを評価します。

2. 選抜方法

【出願の前に】エントリー受付期間中、エントリーシート（本学HPよりダウンロード）を本学へ提出した後、本学教職員との個別面談を事前に受けること。

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 志望理由書、自己経歴書（A4判書式自由）等提出書類を総合的に審査して選考する。

3. 入試日程

学科名	試験日	実施項目	日程
食物栄養 幼児保育	令和3年 11月20日（土）	受付・受験者入室	8:30～9:00
		諸注意連絡	9:00～9:15
		小論文	9:15～10:15
		面接	10:30～

〔B〕 社会人

1. 入学者選抜方法の基本方針

社会人としての経験を活かし、他の模範となるような向学心、社会性、計画性などを評価します。

志望理由書では、本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）の理解度、入学後の学習意欲や目的意識などを評価します。小論文では、基礎学力、論理的思考力、課題解決能力などを評価します。

個別面接では入学後の明確な目的意識と学習意欲などを総合的に判断します。

2. 選抜方法

【出願の前に】エントリー受付期間中、エントリーシート（本学HPよりダウンロード）を本学へ提出した後、本学教職員との個別面談を事前に受けること。

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 志望理由書、自己経歴書（A4判書式自由）等提出書類を総合的に審査して選考する。

3. 入試日程

学科名	選抜区分	試験日	実施項目	日程
食物栄養 幼児保育	第1期	令和3年 10月23日（土）	受付・受験者入室	8:45～9:15
			諸注意連絡	9:15～9:30
			小論文	9:30～10:30
			面接	10:45～
第2期	出願受付後3週間以内	※試験日・時間については、 出願者に個別に連絡する		

〔C〕 未来の種

1. 入学者選抜方法の基本方針

入学後の夢や明確な目標を持ち、それに向かって学ぼうとする姿勢、向学心、計画性などを評価します。
小論文では、基礎学力、論理的思考力、課題解決能力などを評価します。

個別面接では本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）の理解度や適性、入学後の明確な目的意識と学習意欲などを総合的に判断します。

2. 選抜方法

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 調査書等提出書類を総合的に審査して選考する。面接では、提出された調査書を参考資料として活用する。

3. 入試日程

学科名	試験日	実施項目
食物栄養 幼児保育	出願受付後3週間以内	※試験日・時間については、 出願者に個別に連絡する

●特別選抜（留学生）入学試験については、「学生募集要項（留学生用）」を確認すること

専攻科福祉専攻

Ⅰ. 入学者選抜概要 《専攻科福祉専攻》

【Web 出願登録】出願締切日の正午まで
【必要書類の郵送】出願締切日当日の消印有効

選抜区分	推薦入学試験	一般選抜入学試験		特別選抜入学試験		
	青森中央短期大学 幼児保育学科推薦/ 指定校・公募制	第 1 期	第 2 期	社会人第 1 期	社会人第 2 期	帰国子女
定員	25名					
エントリー	—	—	—	令和 3年 9月 1日(水) ～ 9月24日(金)	令和 4年 1月11日(火) ～ 2月15日(火)	令和 3年 10月 5日(火) ～10月22日(金)
面談日	—	—	—	出願までの間に個別面談を（複数回）実施		
出願期間	令和 3年 11月 1日（月） ～11月12日（金）	令和 4年 1月11日（火） ～1月26日（水）	令和 4年 2月 7日（月） ～2月24日（木）	令和 3年 9月27日(月) ～10月13日(水)	令和4年 2月28日（月） ～3月 9日（水）	令和3年 11月 1日（月） ～11月12日（金）
試験日	令和 3年 11月20日（土）	令和 4年 2月 5日（土）	令和 4年 3月 5日（土）	令和3年 10月23日（土）	出願受付後 3週間以内	令和3年 11月20日（土）
合格 発表日	令和 3年 12月 1日（水）	令和 4年 2月15日（火）	令和 4年 3月12日（土）	令和3年 11月 1日（月）	試験実施後 2週間以内	令和3年 12月 1日（水）
入学手続 期限	令和 3年 12月14日（火）	令和 4年 3月 1日（火）	令和 4年 3月22日（火）	令和3年 11月15日（月）	合格発表後 1週間以内	令和3年 12月14日（火）
試験会場	本学	本学 八戸・秋田*	本学	本学		本学
*本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合があります						
出願条件	<p>【青森中央短期大学 幼児保育学科推薦】下記の各号すべてに該当する者。</p> <p>(1)青森中央短期大学幼児保育学科を令和3年3月卒業又は令和4年3月卒業見込みの者で、保育士資格を有する者及び取得見込みの者。</p> <p>(2)本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を理解し、入学後の学習意欲と目的意識を明確に持っている者。</p> <p>(3)学業、人物ともに優れ、青森中央短期大学幼児保育学科長の推薦を得られた者。</p> <p>(4)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p> <p>【指定校・公募制推薦】下記の各号すべてに該当する者。</p> <p>(1)指定校推薦は、指定保育士養成施設を令和4年3月卒業見込みの者で、保育士資格取得見込みの者。公募制推薦は、指定保育士養成施設を令和3年3月卒業又は令和4年3月卒業見込みの者で、保育士資格（保母資格）を有する者、又は保育士資格取得見込みの者。</p> <p>(2)本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を理解し、入学後の学習意欲と目的意識を明確に持っている者。</p> <p>(3)学業、人物ともに優れ、指定保育士養成施設長（指定校推薦は本学が別途定めた指定保育士養成施設長）が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。</p> <p>(4)合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。</p> <p>【一般選抜】下記に該当する者。</p> <p>・指定保育士養成施設を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者で、保育士資格（保母資格）を有する者、又は保育士資格取得見込みの者。</p> <p>【特別選抜（社会人）】下記の各号すべてに該当する者。</p> <p>(1)指定保育士養成施設を卒業し、保育士資格（保母資格）を有する者。</p> <p>(2)社会人（家庭人を含む）としての実務経験を2年以上経過した者。</p> <p>(3)エントリーシート提出後に実施される本学スタッフとの面談により、出願資格を与えられた者。</p> <p>【特別選抜（帰国子女）】下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。</p> <p>(1)外国の教育課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者。但し、12年の課程のうち、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。</p> <p>(2)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。</p> <p>(3)文部科学大臣の指定した者。</p> <p>(4)指定保育士養成施設を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者で、保育士資格（保母資格）を有する者、又は保育士資格取得見込みの者。</p>					

1. 特別選抜（社会人・帰国子女）入学試験受験の手順

- (1) **エントリー** エントリー受付期間中、エントリーシート（本学 HP よりダウンロード）を提出する。
【提出方法】 郵送（封筒は各自用意すること）・FAX・持参（説明会等参加時の提出可）
- (2) **個別面談** 指定日に本学教職員との面談（複数回）を受ける。※面談日時は個別に調整、指定する。
- (3) **出願** 出願期間中に書類を提出する。

● 特別選抜（留学生）入学試験については、「学生募集要項（留学生用）」を確認すること

2. 選抜方法

試験区分	選抜区分	選抜方法
専攻科推薦	本学幼児保育学科推薦 指定校推薦 公募制推薦	個別面接 100 点。 志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考する。
一般選抜	第 1 期・第 2 期	小論文 100 点、個別面接 100 点、合計 200 点満点。 志望理由書、自己経歴書（A4 判書式自由）等提出書類を総合的に審査して選考する。
特別選抜	社会人 （第 1 期・第 2 期）	小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 志望理由書、自己経歴書（A4判書式自由）等提出書類を総合的に審査して選考する。
	帰国子女	小論文 100 点、個別面接 100 点、合計点 200 点満点。 志望理由書、自己経歴書（A4 判書式自由）等提出書類を総合的に審査して選考する。

3. 入試日程

選抜区分	試験日	実施項目	日程
専攻科推薦	令和 3年 11月20日（土）	受付・受験者入室	8：30～9：00
		諸注意連絡	9：00～9：15
		面接	9：30～
一般選抜 第 1 期	令和 4年 2月 5日（土）	受付・受験者入室	8：30～ 9：10
		諸注意連絡	9：10～ 9：30
		小論文	9：30～10：30
		面接	10：45～
一般選抜 第 2 期	令和 4年 3月 5日（土）	受付・受験者入室	8：30～ 9：10
		諸注意連絡	9：10～ 9：30
		小論文	9：30～10：30
		面接	10：45～
特別選抜（社会人） 第 1 期	令和 3年 10月23日（土）	受付・受験者入室	8：45～ 9：15
		諸注意連絡	9：15～ 9：30
		小論文	9：30～10：30
		面接	10：45～
特別選抜（社会人） 第 2 期	出願受付後 3週間以内	※試験日・時間については、 出願者に個別に連絡する	
特別選抜 （帰国子女）	令和 3年 11月20日（土）	受付・受験者入室	8：30～ 9：00
		諸注意連絡	9：00～ 9：15
		小論文	9：15～10：15
		面接	10：30～

● 入学検定料・出願書類等については、次ページ以降を参照すること

学科共通ページ

出願書類・出願方法・検定料

1. 出願書類

・Web志願書について：

Web出願登録完了後に印刷し、写真を貼付の上、送付すること。

・写真について：

サイズは4×3cm。カラーまたは白黒可。裏面に必ず氏名を記入し、指定欄に貼付すること。
必要枚数は受験する試験区分により異なるため、次頁表を参照すること。

・郵便はがき・切手について：

郵便はがき（63円切手が印刷されているはがき）を用意し、表面に自分の住所・氏名を記入した上で、260円分の切手を追加で貼付すること。その際、切手は重ねて貼らないこと（切手の貼り方は「入試ガイド」10ページの入試制度に関するQ&Aを参照すること）。

・調査書について：

(1) 出身高等学校長が証明し厳封したもの。

・出身高等学校の調査書発行が困難な場合：「自己申告シート（本学指定）」および「成績証明書」。

ただし、特別選抜(社会人)受験者は「自己申告シート」は提出不要。

・成績証明書が発行不能の場合：「成績証明書」に代えて卒業証明書又は卒業証書の写し

・既に他の大学・短大・専門学校等を卒業し、単位認定を希望する者は、出身大学・出身学校の成績証明書を出願時に提出すること。

(2) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」のほかに

「自己申告シート（本学指定）」を提出すること。ただし、特別選抜（社会人）受験者は提出不要。

・推薦書について：

学校推薦型選抜に出願する者のみ、出身学校長が作成したものを提出する（本学指定）。

ただし、専攻科福祉専攻推薦入学試験に出願する場合は、指定校推薦は本学指定様式を提出し、青森中央短期大学幼児保育学科推薦および公募制推薦は養成施設長が作成したものを提出すること。

・大学入学共通テスト成績請求票について：

大学入学共通テスト利用入学試験に出願する場合は、Web志願書に成績請求票（私立大学・短期大学用）を所定の欄に貼付すること。コピーは無効とする。利用する成績の年度に注意すること。

・【食物栄養学科・幼児保育学科】試験種別ごとに提出を求める書類：

*外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

試験区分	提出書類					
	Web 志願書	調査書	志望 理由書	写真	受験票用 郵便はがき	その他
総合型選抜	○	○	—	2枚	○	調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
学校推薦型選抜 (指定校・公募制)	○	○	○	2枚	○	推薦書（本学指定）※指定校・公募制とも同様式
一般選抜	○	○	—	2枚	○	調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
大学入学 共通テスト利用	○	○	—	1枚	—	・共通テスト成績請求票 ・調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
特別選抜 (社会人)	○	○	○	2枚	○	・自己経歴書（任意形式）※下記（1）参照 ※調査書については、上記1「調査書について」を参照
特別選抜 (帰国子女)	○	—	○	2枚	○	※下記（2）参照
特別選抜 (未来の種)	○	○	—	2枚	○	調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）

※(1) 自己経歴書は、用紙サイズA4判で書式自由。中学校卒業時から直近に至る経歴を記入すること。

※(2) ・外国における高等学校を卒業したもの（見込み含む）は成績証明書、卒業（修了）証明書及び卒業見込み証明書。

・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。

・保護者勤務先（海外）の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。

・【専攻科福祉専攻】試験種別ごとに提出を求める書類：

*外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

試験区分	提出書類				
	Web 志願書	志望 理由書	写真	受験票用 郵便はがき	その他
専攻科推薦	○	○	2枚	○	・推薦書 ※左記1「推薦書について」を参照 ・指定保育士養成施設卒業（見込み）証明書及び成績証明書
専攻科一般選抜	○	○	2枚	○	・指定保育士養成施設卒業（見込み）証明書及び成績証明書
専攻科特別選抜 (社会人・帰国子女)	○	○	2枚	○	・自己経歴書（任意形式）※下記（1）参照 ・指定保育士養成施設卒業（見込み）証明書及び成績証明書 ・他、下記（2）参照

※(1) 自己経歴書は、用紙サイズA4判で書式自由。中学校卒業時から直近に至る経歴を記入すること。

※(2) ・外国における高等学校を卒業したもの（見込み含む）は成績証明書、卒業（修了）証明書及び卒業見込み証明書。

・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。

・保護者勤務先（海外）の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。

2. 出願方法・検定料・手数料について

- (1) Web出願に関する詳細は「入試ガイド」の該当ページを確認すること。
また、必要書類は下記URLより適宜ダウンロードすること。

https://www.chutan.ac.jp/examination_information/downloads

- (2) 検定料について

学 科	試験区分	検定料	グループ
食物栄養 幼児保育	総合型選抜	25,000円	A
	学校推薦型選抜（第1期・第2期）		
	一般選抜（第1期・第2期）		
	特別選抜（社会人・帰国子女・未来の種）		
	大学入学共通テスト利用（第1期・第2期・第3期）	15,000円	B
専攻科	全試験区分共通	25,000円	C

再受験する場合の検定料：

A・B・Cそれぞれの同じグループ内に属する試験区分であれば、**2回目以降**の入学検定料が**免除**される。
(詳細は、次ページを参照すること)

- (3) 手数料について

納入に際して、上記検定料の他、所定の手数料が必要となる。

入学試験区分出願登録 1 件につき	550 円 (税込)
-------------------	------------

なお、クレジットカードで支払う場合は、上記の他に別途利用手数料が発生する。
金額等詳細については、Web 出願登録後、検定料の支払いページを確認すること。

3. 同時出願・再受験について（同一学科に出願する場合のみ）

- (1) 一般選抜と大学入学共通テスト利用入学試験の両方に同時に申し込む場合、提出書類等は下記の通りとなる。

提出書類・検定料	試験区分	
	一般選抜	大学入学 共通テスト利用
Web志願票	1枚	1枚
調査書	1通	1通
※調査書の発行が困難な場合に提出が必要な書類 成績証明書・卒業証明書・自己申告シート	1通のみでよい	
出願用封筒	1通にまとめて送付可	
入学検定料	25,000円	15,000円

・大学送付用の宛名シートについては、どちらか一方を利用すること

- (2) 不合格となり、再受験する場合の検定料については、前ページ「2. 出願方法・検定料・手数料について」の「(2) 検定料について」で示している試験区分ごとのグループ（A・B・C）が同一であれば2回目以降の入学検定料が免除される。再受験登録をする際に、免除申請用パスワードを指定欄に必ず入力すること（入力されない場合は、検定料は免除されない）。なお、免除申請用パスワードは、Web 上の試験結果確認画面に表示されるので、メモを取る等してなくさないこと。

その他試験に関する事項

1. 受験票について

受験票の発行は、出願締切日後に発行を開始いたします。試験日の前日までに受験票が届かない場合は、本学までご連絡ください（大学入学共通テスト利用入試は、本学で出願を確認後、受験番号確認票を配信します）。

2. 試験会場について

- (1) 試験日までに試験会場を確認することをお勧めします。ただし、試験会場内の下見はできません。
- (2) 試験開始後30分を経過した遅刻者は、特別の事情がない限り、受験資格を失いますのでご注意ください。天候・交通機関の遅延などにより、試験時間に遅れる場合は、速やかに連絡してください。
- (3) 試験会場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。
- (4) 学外試験会場となる施設についての問い合わせは、本学までお願いします。

3. 学外試験会場について

一般第1期入学試験においては、八戸会場、秋田会場を設けます。試験場の詳細は、受験票にてお知らせいたします。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により試験会場を変更する場合がございます。

4. 受験上の留意事項

- (1) 出願時に登録した、試験会場、選択科目等の変更は認めません。
- (2) 筆記試験の際、机の上に置いてよいものは、受験票、筆記用具、時計、眼鏡、ティッシュペーパー（袋又は箱から出した状態）のみとします。
- (3) 携帯電話、アラーム付の時計、ウェアラブル端末など、試験中、周囲に迷惑をおよぼすものは、その作動を停止して、試験に臨んでください。
- (4) 食物栄養学科及び幼児保育学科の一般選抜第1期入学試験において、選択1科目と選択2科目の間の中間時間は、解答用紙の回収および確認のための時間となっており、休憩時間ではありません。試験室からの退室は、原則として認められませんので、ご注意ください。

5. 合格発表

発表日に、Web上で発表いたしますので、指定ページにアクセスの上、ご自身でご確認ください。後日、合格者には郵送にて合否通知書および入学手続きに関するご案内を送付いたします。学内掲示による発表は行っておりません。また、合否に関する電話等でのお問い合わせには、受験者本人であっても、一切応じませんのでご了承ください。

6. 入学検定料について

入学検定料については、払込後いかなる理由があっても返還いたしません。ただし、金額を誤って振り込んだ等の場合は、本学まで速やかにお問い合わせください。

7. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に規定する程度のもの）があり、受験上及び就学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に本学までご相談ください。

8. 個人情報の取り扱いについて

巻末に記載の学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針をご覧ください。

入学手続・学費・入学金減免

入学手続は「一次手続」と「最終手続」の二段階方式となります。

1. 一次手続

学生募集要項に記載された入学手続期限までに下記のを提出・納入してください。

- (1) 入学金 250,000円（食物栄養学科・幼児保育学科） / 180,000円（専攻科福祉専攻）
- (2) 誓約書（本学指定のもの）

※一旦納入された入学金は事情の如何にかかわらず、返還いたしません。

2. 最終手続

授業料、教育充実費等を納入していただきます。手続期限等の詳細は一次手続後、必要書類等の案内とともに文書にて通知いたします。

3. 学費・諸費（1年次）

学科・専攻	授業料	教育充実費	諸費	合計
食物栄養学科	550,000円	270,000円	180,130円	1,000,130円
幼児保育学科	550,000円	270,000円	146,280円	966,280円
専攻科福祉専攻	520,000円	200,000円	202,840円	922,840円

*令和3年度入学者実績。令和4年度入学者納入額については、一次手続完了後に別途ご案内いたします。

- (1) 学費の納入は一括納入（年額）が原則ですが、3月末日と9月末日の2回に分納することもできます。納入方法は、入学手続後通知いたします。
※納入期限が土・日曜日にあたる場合は、翌月曜日を納入期限とします。
- (2) 諸費には、学生保険、実験実習費等が含まれます。上記の他、テキスト代、ユニフォーム代等が必要となります。また、入学者には別途、ノートパソコンを準備いただく必要があります（在学中はOffice365を無料で使用できます）。
- (3) 事情により入学を辞退する場合は、令和4年3月31日午後5時までに入学辞退届を提出してください。納付した学費を返還いたします。入学辞退届は電話または合格者専用連絡フォームからご請求ください。

4. 入学金減免

- (1) 子弟入学入学金減免制度：青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校の卒業生または在学生の子弟が、本学園の設置校に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。
- (2) 青森中央短期大学附属幼稚園卒園者減免制度：青森中央短期大学附属幼稚園（第一、第二、第三）を卒園した者が、本学園の設置校（青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校）に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。
- (3) 設置校減免制度：青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校の卒業生または自らの都合で退学した者が、本学園の設置校へ新たに入学する場合、入学金を免除いたします。
- (4) 専攻科指定校推薦減免制度：専攻科福祉専攻に指定校推薦で受験し入学する場合、入学金を免除いたします。

奨学金・教育ローン

1. 国の修学支援新制度について

令和2年4月より導入された、大学・短期大学・専門学校等に入学する方を対象にした、国の新しい修学支援制度について、本学は、この制度利用の要件を満たしている学校として文部科学省より認定を受けております。制度詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・文部科学省 高等教育の修学支援新制度 <https://www.mext.go.jp/kyufu/>
- ・日本学生支援機構 高等教育の修学支援制度 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

2. 青森中央短期大学 経済支援奨学金制度について（本学独自支援制度）

本学入学を希望している方を対象とした、独自の奨学金制度を3種類ご用意し、経済的な支援体制を整えております。国の修学支援新制度との併用も可能です。

- ① 予約採用型奨学金制度【給付型】年額240,000円給付（返還不要）
- ② 遠方からの進学を応援！学生寮費予約支援制度【入館金・室費免除】※学生寮：こぶし会館（女子寮）
1年次：193,000円免除（入館金37,000円、室費156,000円）
2年次：156,000円免除（室費）
- ③ 「未来の種」ちゅっぴい奨学金制度【給付型】年額100,000円給付（返還不要）

制度詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・青森中央短期大学 給付型奨学金・学生寮費免除制度
https://www.chutan.ac.jp/examination_information/scholarship_fs

3. 奨学金・教育ローンについて

その他奨学金・教育ローンについて紹介しております。
詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・青森中央短期大学 奨学金・教育ローン
https://www.chutan.ac.jp/campus_life/bursary_education_loan

本学入学前に他大学等において取得した単位について

受験者からの申請があった場合、単位認定されることがあります。

- (1) 大学、短期大学（外国の大学又は短期大学を含む）を卒業又は中途退学し、新たに第1年次に入学した学生の既修得単位については、教育上有益と認めるときは、総合教育科目について12単位を超えない範囲内において修得したものとして、包括認定することができます。
- (2) 前項のほか、専門教育科目については、18単位を上限として入学生個々の出身校の既修得単位を修得したものとして、認定することができます。
- (3) 資格取得に関わる科目については、指定された養成校等で修得した場合にのみ認定します。

学生会館（学生寮）について

本学では、敷地内に3つの学生会館があり、遠方から進学をされる方の生活をサポートしております。施設詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・青森中央短期大学 学生会館 ※下記QRコードを読み取る、またはクリック（タップ）してください。



- (1) 入館希望者は一次手続後、最終手続案内文書に同封される申込書により受け付けます。
なお、入館は申込み順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

「こぶし会館」女子100名 「学術交流会館」男女140名 「国際交流会館」男女103名

- (2) 入館許可後、諸経費を期日までに納入していただきます（別途案内）。

個人情報の取り扱いについて

学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針

学校法人青森田中学園(以下「学園」という。)は、以下のような方針を定め、個人情報の取扱いに留意し、個人情報の保護に積極的に取り組みます。

第1条 個人情報に関する法令等の遵守

個人情報の取扱いにおいて、「個人情報の保護に関する法律」(以下「保護法」という。)、その他の関連法令等を遵守します。

※個人情報の定義・・・本学園における個人情報とは、以下の種別に定める者の個人に関する情報で、氏名・性別・生年月日・住所・年齢・続柄・電話番号・電子メールアドレス、その他の記述、又は在籍番号・受験番号その他の符号で本人を識別できるものとしています。

- 教育研究活動関係者
園児、学生、保護者・保証人等、卒業生、公開講座等受講者
- 外来者
入学志願者、資料請求者、施設利用者
- 教職員及びそれに準ずるもの
教職員(専任・非常勤・パートタイマー等を含む)
- 教育研究活動協力者および法人事業協力者
実習等教育協力者、研究協力者、協力会社担当者、関係法人等の担当者

第2条 個人情報の取得

学園は、利用目的をできる限り明確にした上で、適正な手段により個人情報を取得します。

第3条 個人情報の利用

学園は、明示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて、個人情報を利用します。

- ・教務・学生生活支援・就職進路支援等に関する業務
- ・学業成績等通知、学費等納入、保護者との懇談会運営及び関連通知等に関する業務
- ・卒業・成績・在籍等の証明等に関する業務
- ・入学案内、入学試験等に関する業務
- ・健康管理等に関する業務
- ・各種統計・調査 大学評価(自己点検評価・外部評価・認証評価等)に関する業務
- ・資料等発送、諸行事案内、講座受講管理等に関する業務
- ・教育研究活動およびその広報に関する業務
- ・人事、給与、労務、厚生、採用、保険、財務、および組織運営等に関する業務

第4条 個人情報の同窓会、後援会への提供

学園は、設置校の同窓会および後援会主催事業に関する連絡へ利用するために、当会へ個人データを提供することがあります。

第5条 個人情報の提供を伴う業務委託

学園は、個人情報の取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

第6条 個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、上記以外には、原則として事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。

なお、個人情報保護に関する法律第23条2項に基づき、利用目的の達成に必要な範囲で学園が承認し、かつ学園ホームページ等を通じてその内容を公開した場合、個人情報を第三者に提供することがあります。ただし、同ホームページ上に掲載している第三者提供の停止手続をとった場合は提供いたしません。

第7条 個人情報の管理と保護

学園は、個人データの正確性・安全性を確保するために、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

第8条 個人情報の開示・訂正・利用停止等

原則として、本人からの開示請求があり、適正な理由であると担当部署長が判断した場合のみ開示に応じます。卒業・在学・成績等の証明書による開示は、発行料を徴収いたします。また、電話による問合せ、開示請求には原則として応じません。開示手続は該当する個人情報の取扱部署が窓口となります。

第9条 組織・体制

学園は、個人情報保護のための学内管理体制を整備し、今後継続的に点検を行うことにより、改善をはかっていきます。また、学内における個人情報の適正な取扱を徹底するため、教職員に対して継続的に研修を実施する等の方策を講じます。

第10条 保護法第76条（適用除外）への対応

学園は、保護法第76条第1項第3号で適用除外とされている「学術研究の用に供する目的」で個人情報を取り扱う場合であっても、細心の注意を払うよう徹底をはかります。



青森中央短期大学

入試広報センター

〒030-0132 青森市横内字神田12番地

T E L 017-728-0121 (代表)

017-728-0496 (センター直通)

F A X 017-718-1055

M A I L ao1@chutan.ac.jp

<https://www.chutan.ac.jp>